

人と関わるのが好きだから、



CRCの現場に飛び込んで3年目、
患者さんを、身近な存在として
支えることに喜びを感じます。

Interview 01

クリニカルリサーチコーディネーター

田所知美 さん

独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター
臨床研究センター 臨床研究推進部
臨床研究推進室 常勤

オンとオフがはっきりしていて、働きやすいのもCRCの魅力の一つです。病棟勤務ののち、CRCとして新たな一歩を踏み出しました。

CRCとは、Clinical Research Coordinatorの略で、臨床研究コーディネーターとも呼ばれています。臨床研究や治験に参加された患者さんの研究開始から終了まで関わっていきます。主には、インフォームド・コンセントの補助、スケジュール調整、治験特有の検査が実施できるよう院内調整を行います。また、書類作成などの事務的な業務も行います。

担当する患者さんの診察日には、診察前に患者さんにお会いし、体調の変化や服薬状況についての確認等を行います。また、診察にも同席しています。患者さんの身近な存在として寄り添い、関われることに喜びを感じます。

治験は順調に進むケースばかりではありません。病状悪化のため入院した時には、病棟に出向き、病棟の看護師さんと情報共有しています。必要があればカンファレンスにも参加し、継続し

て看護が出来るようにしています。

CRCとして働いていく中で、看護の新たな広がりを日々実感しています。

ONとOFFがはっきりしていて働きやすいのも魅力です。お互い無理なく勤務できるよう、他のスタッフの状況も共有しています。休みが決まっているのでプライベートの予定も立てやすいです。夜勤が無い分、お給料は下がりましたが(笑)

私のこれから…

学ぶことが楽しいです。最新の医療に関わりながら、様々な患者さんに出会うことが、とても勉強になり、元気をあたえてくれます。

今後は臨床研究の実施計画書の作成について学び、研究者のサポートが出来るようになりたいです。